

第5回 新潟県地域糖尿病療養指導士 認定更新のためのスキルアップトレーニング

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構
会長 八幡和明

～自己注射手技のトラブル事例を経験し、患者説明に活かそう～

盛夏の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構では、糖尿病療養指導士を修得後の皆様のスキルアップとネットワークづくりを目的に後期研修を開催していきます。

第5回目は、～自己注射手技のトラブル事例を経験し、患者説明に活かそう～をテーマに、より良い療養指導を考えていきたいと思っております。さまざまなインスリンやGLP-1受容体作動薬注入器があるなか、臨床では手技に関わるトラブルが血糖コントロールに影響することがあります。そのため療養指導のなかで、デバイスの特徴を押さえた上での正しい手技を修得しておくことは重要です。今回は、これらについて考える機会にしたいと思っております。

認定更新のための単位を取得できる研修会にもなっておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】平成25年10月6日(日) 13:00～17:00

【場所】新潟グランドホテル 5階 常磐の間

【住所】新潟市中央区下大川前通り3の町2230番地 Tel 025-228-6111

【会費】1000円(参加者全員)

12:30～13:00

受付

13:00～13:05

開会のあいさつ

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長

長岡中央総合病院 副院長・糖尿病センター長 八幡和明先生

13:05～13:45

【第1部】「自己注射におけるトラブルとは？」

講師：新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 朝倉俊成先生

13:45～14:00 休憩

14:00～16:50

【第2部】SGD「インスリン自己注射におけるトラブルシューティング」

ファシリテーター：糖尿病看護認定看護師

長岡中央総合病院 丸山順子

燕労災病院 本宮みどり

済生会新潟第二病院 西山陽子

長岡赤十字病院 田井由子

新潟県立新発田病院 大瀧陽子

アドバイザー：新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 朝倉俊成先生

長岡中央総合病院 糖尿病センター 八幡和明先生

16:50～17:00

閉会のあいさつ

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長

長岡中央総合病院 糖尿病センター 八幡和明先生

日本糖尿病療養指導士認定機構より「認定更新のための研修会」第2群1単位申請中

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構より「認定更新のための研修会」1単位が認定されています

主催：新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 共催：サノフィ株式会社